

科目名	異文化間コミュニケーション			授業形態	開講期間	12月13日～2月7日	
	英文科目名	Intercultural Communication		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	月曜日 第4講時 15:00～16:30	
受講定員等	担当教員	堀井 祐介		—	開講場所	金沢大学	
	単位数	1単位			成績評価の方法	①最終試験：100点 ②Pop Quizzes：50点 ③グループ・ディスカッション：30点 上記①②③の合計点：180点 S 90-100% (162-180 points) A 80-89% (144-161 points) B 70-79% (126-143 points) C 60-69% (108-125 points) F 60%未満 (108 points 未満)	
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認		受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円
科目の内容	<p>授業の概要</p> <p>授業では、ディスカッションやクラス内発表、ロールプレイやペアワークなど、様々な形での積極的な参加が求められる。毎週平均10～20ページ程度のリーディング課題を出す。授業では、リーディング課題を読んできたことを前提に授業を進めていくので、必ず授業前にリーディング課題を読んでおくことが求められる。</p> <p>授業内容（各週ごとに記載）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス、基本概念の説明、「異なる」とは、アメリカでのジェスチャー 2. 文化的価値観：ハイ・コンテクストとロー・コンテクストのコミュニケーション、不確実性の回避、男性らしさと女性らしさ 3. 非言語コミュニケーション：顔の表情、対人距離、接触行動、アイコンタクト 4. 偏見とレイシズムⅠ【講義】 5. 偏見とレイシズムⅡ【グループ・ディスカッション】 6. 自民族中心主義と文化相対主義Ⅰ【講義】 7. 自民族中心主義と文化相対主義Ⅱ【グループ・ディスカッション】 8. 傾聴力、最終試験 						<p>その他特記事項</p> <p>オリジナルテキストを金沢大学生協で購入してください。</p> <p>授業では、ディスカッションやクラス内発表、ロールプレイやペアワークなど、様々な形での積極的な参加が求められる。毎週平均10～20ページ程度のリーディング課題を出す。授業では、リーディング課題を読んできたことを前提に授業を進めていくので、必ず授業前にリーディング課題を読んでおくことが求められる。</p> <p>授業外学習</p> <p>毎週平均90分の授業外学習時間が求められる。学習内容には、課題文献と参考資料を読むこと、Pop Quizzes解答(課題文献を読んできたかどうかの確認テスト)、学習グループによるTest Bankへの対応、Lecture Notesの整理などが含まれる。</p>
	授業担当教員紹介				URL	https://ridb.kanazawa-u.ac.jp/public/detail.php?id=2000&page=5&org1_cd=585000	
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	horii@staff.kanazawa-u.ac.jp		